

公開委員会のご案内

講演①10:00～10:40

発表者：高木周作氏（JFEスチール株式会社 スチール研究所）

題 目：超高強度鋼板の自動車適用に向けた取組み

要 旨：自動車車体を軽量化し、排出CO2削減に貢献できる種々の超高強度鋼の特徴を紹介する。

また、超高強度鋼の自動車への適用に際しての課題と課題解決に向けた取組みおよび知見を、水素脆化・遅れ破壊を中心に紹介する。

講演②10:40～11:20

発表者：木村剛氏（株式会社UACJ マーケティング・技術本部 R&Dセンター）

題 目：自動車用アルミニウム合金板の材料特性とカーボンニュートラルに向けた取組み

要 旨：自動車の軽量化に寄与するアルミニウム合金板の材料特性について紹介します。また、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みとして、スクラップを活用したアルミニウム合金板の適用事例、今後のリサイクル高度化を実現するために開発が進められている不純物元素の低減技術・無害化技術などについて紹介します。

講演③11:20～12:00

発表者：西條康彦氏（株式会社シュリンクス）

題 目：自動車材料の腐食寿命予測を可能とするセンシング技術

要 旨：持続可能な社会の実現に向け自動車の長寿命化は重要な課題であり、寿命予測を可能とする腐食モニタリング技術は必要不可欠である。

本講演では、腐食挙動をモニタリングするセンサ技術の考え方と事例を解説します。

測定手法が異なる「ACMセンサ、電気抵抗式センサ、交流インピーダンス式センサ」の3つのセンサの最新動向を紹介します。